

総合計画の位置付け	第3章-基本施策1-施策1(市民参加と教育・文化の振興を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	623	市民文化祭事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民文化祭は、佐倉市民文化祭実行委員会を組織して、これに事業の実施を委託し、市内の芸術文化団体が協力し合い、各種作品展示、舞台発表等を全市的に行います。
事業の目的	市民(参加者)に日頃の芸術活動の成果を発表する機会を提供します。同じ市民による発表を通して、市民(鑑賞者)が身近に芸術文化に触れる機会を提供します。
事業の効果	参加者として、または鑑賞者として、佐倉市の市民による文化活動を振興します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,566	市民文化祭事業委託料
令和02年度	2,566	市民文化祭事業委託料
令和03年度	2,566	市民文化祭事業委託料
合計	7,698	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
事業数	29事業	29事業	(見直し中)
参加者数(出品者・出演者・参加者)	3,000人	3,000人	
参加者数(協力者・鑑賞者を含む)	16,000人	16,000人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策1-施策1(市民参加と教育・文化の振興を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	11828	教育ビジョン策定事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	平成30年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国の教育振興基本計画を参酌し、地域の実情に応じた佐倉市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画(「教育ビジョン」)を策定します。 ・策定に当たっては、外部委員による懇話会を設置し、意見をいただきながら素案を作成します。 ・素案を作成した後、パブリックコメントにより、市民の意見を公募します。
事業の目的	教育ビジョンに基づいて、各種施策・事業を展開することにより、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。
事業の効果	教育ビジョンに基づいて、施策・事業を展開することにより、佐倉の教育の充実と向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	440	<ul style="list-style-type: none"> ・教育ビジョン策定懇話会・検討会を設置します。 ・懇話会・検討会による策定作業を実施します。 ・ビジョン素案を作成し、教育委員会において審議をいただきます。 ・パブリックコメントを実施し、所要の修正後、「教育ビジョン」の決定がなされます。
令和02年度	0	
令和03年度	0	
合計	440	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
教育ビジョン策定懇話会開催回数	5回	—	(見直し中)
教育ビジョン策定懇話会における決定事項数	5件	—	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策1-施策2(学校・家庭・地域の連携を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-6項-1目 / 経常経費		
事業名	93	学校通学路安全確保事業	
担当所属	学務課	事業期間	昭和63年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の通学路及び学校敷地内の巡回警備(通学路巡回警備)を行います。 ・スクールガードボランティア活動(アイアイプロジェクト)を行います。活動に当たっては、ベスト、腕章、横断旗等を配付します。また、スクールガードフォーラム及びスクールガード情報交換会を開催します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の通学路及び学校敷地内の巡回警備を行い、児童・生徒の安全・安心を確保します。 ・アイアイプロジェクトでは、児童・生徒の安全を確保するとともに学校と地域の交流を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の通学路及び学校敷地内の巡回警備を行い、交通事故や不審者等から児童・生徒を守ります。 ・アイアイプロジェクト活動を推進し、スクールガードボランティアとともに児童・生徒の安全・安心を確保するとともに、学校を核とした地域コミュニティーが形成されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	10,929	<ul style="list-style-type: none"> ・市内5地区で、巡回警備をします。 ・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
令和02年度	10,929	<ul style="list-style-type: none"> ・市内5地区で、巡回警備をします。 ・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
令和03年度	10,929	<ul style="list-style-type: none"> ・市内5地区で、巡回警備をします。 ・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
合計	32,787	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
スクールガードフォーラム参加者数	175人	175人	(見直し中)
通学路巡回警備実施回数	200回	200回	
スクールガードボランティア参加者数	10,000人	10,000人	
不審者情報数	35件	35件	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策1-施策2(学校・家庭・地域の連携を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	418	開かれた学校づくり推進事業	
担当所属	学務課	事業期間	平成12年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校に、教育に関する理解及び識見を有する学校評議員を委嘱設置します。 ・教育に関して、学校・家庭地域が抱える様々な問題について話し合う教育ミニ集会を開催します。教育ミニ集会の話し合いの中から、学校・地域・家庭が一体となった様々な交流活動や奉仕活動を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・校長が学校の教育目標・計画や地域との連携の進め方などについて、広く意見を求めます。 ・教育ミニ集会では、学校を核とした地域コミュニティの構築を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育に見識が深い学校評議員の有益な意見が、校長の判断及び決定に寄与します。 ・教育ミニ集会では、自由なテーマで様々な教育問題や地域の課題について、本音で語り合うため、学校・地域・家庭間の信頼関係が深まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,750	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を委嘱設置します。 ・市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
令和02年度	1,750	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を委嘱設置します。 ・市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
令和03年度	1,750	<ul style="list-style-type: none"> ・市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を委嘱設置します。 ・市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
合計	5,250	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
学校と地域の連携事業数	150回	155回	(見直し中)
教育ミニ集会への参加者数	2,300人	2,300人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策2-施策1(佐倉学を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	214	佐倉学事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	平成13年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民を対象とした佐倉学事業を実施します。 ・佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物を題材とした佐倉学講座を企画・運営します。 ・佐倉学の普及、定着を目的とした情報提供を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市への愛着度の向上を図ります。 ・地域教育力の向上を図ります。 ・学んだことが地域実践活動に繋がられるような事業展開を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉ならではの身近な教材を活用することで、佐倉を知り、再発見するとともに、佐倉への愛着度が高まります。 ・誰もが自分の意思で学べる場を提供することで、市民の生きがいがいづくり、地域教育力の向上に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	330	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学リレー講座を行います。 ・佐倉学推進会議を開催します。 ・佐倉学のリーフレットを作成します。
令和02年度	330	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学リレー講座を行います。 ・佐倉学推進会議を開催します。 ・佐倉学のリーフレットを作成します。
令和03年度	330	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学リレー講座を行います。 ・佐倉学推進会議を開催します。 ・佐倉学のリーフレットを作成します。
合計	990	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
佐倉学講座参加人数	900人	900人	(見直し中)
佐倉学講座実施数	6回	6回	
佐倉学を知っている市民の割合	18%	18%	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策2-施策2(地域教材を活用した学習を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	876	佐倉学推進事業	
担当所属	指導課	事業期間	平成15年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉学副読本を佐倉学通史及び自然環境資料として児童生徒に配付し、全小中学校で活用することにより、児童生徒に豊かな感性と人格を育て、郷土に対する理解と誇りをもち、郷土を愛する心を育てます。
事業の目的	佐倉学副読本の活用により、「好学進取」の気風や、郷土への理解、郷土を愛する心を育み、国際社会で活躍する人づくりを目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科、総合的な学習の時間等の授業が充実します。 ・「好学進取」の気風により、豊かな心や新たな学習意欲を育み、社会の発展に貢献できる人材の輩出につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,004	佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を小学校6年児童数及び学校数の増刷をし、各小中学校に配本します。
令和02年度	1,004	佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を小学校6年児童数及び学校数の増刷をし、各小中学校に配本します。
令和03年度	1,004	佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を小学校6年児童数及び学校数の増刷をし、各小中学校に配本します。
合計	3,012	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
佐倉学に取り組んでいる学校数	34校	34校	(見直し中)
佐倉学副読本印刷(増刷)数の割合	100%	100%	
佐倉学副読本を授業等で活用している学校数	34校	34校	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 経常経費		
事業名	318	図書館電算管理運営事業	
担当所属	佐倉図書館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。また、利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します。
事業の目的	書誌データはシステムの運用において、欠かせないものであり、効果的な運用、利用者サービスの向上に繋がります。また、法規や新聞記事等の検索情報提供ソフトの整備により、利用者サービスの充実が図られます。
事業の効果	図書館運営の基幹となる図書館システムを効果的に運用し、迅速で正確な図書館サービスの提供を行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	5,660	<ul style="list-style-type: none"> 貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。 利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します
令和02年度	5,660	<ul style="list-style-type: none"> 貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。 利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します
令和03年度	5,660	<ul style="list-style-type: none"> 貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。 利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します
合計	16,980	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
個人貸出点数(全館分)	1,456,200点	1,456,200点	(見直し中)
予約による貸出点数	231,100点	231,100点	
予約による貸出冊数(インターネット分)	163,302点	163,302点	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	320	中央公民館施設整備事業	
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・公民館施設及び設備の修繕等の整備を行います。
事業の目的	所要の施設整備を行うことにより、中央公民館における社会教育事業の円滑な推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,391	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホール音響設備の更新を行います。 ・大ホール緞帳操作制御盤の更新を行います。 ・大ホール綱元安全柵昇降装置の更新を行います。 ・駐車場止めポールアーチを設置します。
令和02年度	16,830	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホール調光操作卓の更新を行います。 ・大ホール舞台照明設備の更新を行います。
令和03年度	1,045	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホール調光操作卓の更新を行います。 ・大ホール舞台照明設備の更新を行います。
合計	22,266	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
中央公民館開館日数	333日	334日	(見直し中)
中央公民館利用者数	100,000人	100,000人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 臨時経費		
事業名	7587	図書館電算整備事業	
担当所属	佐倉図書館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	図書館システムの安定稼働のため、システム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスの提供を行います。
事業の目的	図書館システムを整備することにより、貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務の円滑な遂行、またインターネットを活用した検索、予約等、市民サービスの充実を図ります。
事業の効果	図書館システムの整備により貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務を円滑に行うことができ、またインターネットを活用した蔵書検索、資料予約等の市民サービスの向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	20,070	図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスを提供します。
令和02年度	19,855	図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスを提供します。
令和03年度	19,855	図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスを提供します。
合計	59,780	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
予約による貸出点数	231,100点	231,100点	(見直し中)
予約による貸出点数(インターネット分)	163,302点	163,302点	
図書貸出点数(全館分)	1,456,200点	1,456,200点	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	7621	臼井公民館施設改修事業	
担当所属	臼井公民館	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公民館・図書館等で社会教育事業を推進します。 劣化・老朽化した設備の更新により、適切な施設運営を行います。
事業の目的	施設の適正な維持管理に努めます。
事業の効果	市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることが出来ます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	200	・劣化・老朽化した設備を修繕することにより、学習環境の維持を図ります。 常設パネル塗装 ボックスパネル(190×245)2組
令和02年度	302	・使用頻度が高く、学習に不可欠な会議用機の劣化が著しいため、不足分を補充し、学習環境の維持を図ります。 会議用机 15本
令和03年度	0	-
合計	502	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
臼井公民館開館日数	333日	333日	(見直し中)
臼井公民館利用者数	44,420人	44,460人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	9281	和田公民館施設整備事業	
担当所属	和田公民館	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	施設維持に必要な改修及び備品の交換を実施します。
事業の目的	利用者の安全性の確保・利便性の向上を図ります。
事業の効果	市民にとって安全で快適な生涯学習・地域づくり活動の場と機会を提供できるようになります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,933	地域づくりの拠点として維持を図るため、計画的な施設整備を行います。
令和02年度	4,293	地域づくりの拠点として維持を図るため、計画的な施設整備を行います。
令和03年度	0	地域づくりの拠点として維持を図るため、計画的な施設整備を行います。
合計	9,226	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
和田公民館利用者数	5,500人	5,500人	(見直し中)

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 臨時経費		
事業名	9283	佐倉南図書館改修事業	
担当所属	佐倉南図書館	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	社会教育施設の維持管理・環境整備を計画的に推進します。
事業の目的	平成26年度の建築基準法改正にともなう特定天井調査の結果、新構造基準へ適合しない箇所があることが判明したため、開架書庫兼閲覧室の天井改修工事を実施します。これに併せ、照明のLED化改修工事を実施します。
事業の効果	利用者が、安心・安全かつ快適な環境で利用できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,806	平成30年度に積算した特定天井及び既存照明のLED化の改修工事費について、工事の順延のため改めて費用積算の設計業務を委託します。また館内の老朽化した防犯カメラ等各設備の改修工事を行います。空調機器についてはESCO事業による選定、設計を行います。
令和02年度	17,686	平成31年度に積算した特定天井及び既存照明のLED化の改修工事費に基づいて工事の実設計業務を委託します。また館内の老朽化した各設備の改修工事を行います。空調機器についてはESCO事業による改修工事を行います。
令和03年度	242,880	平成31年度に費用積算した、特定天井及び既存照明のLED化改修工事を行います。その完了ののち、その設備維持管理業務を委託します。空調機器についてはESCO事業による保守管理のサービスを開始します。
合計	262,372	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
利 用 人 数	207,676人	209,753人	(見直し中)
貸 出 冊 数	424,833冊	426,957冊	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 / 臨時経費		
事業名	10490	弥富公民館施設整備事業	
担当所属	弥富公民館	事業期間	平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公民館・図書館等で社会教育事業を推進します。
事業の目的	利用者の安全確保の推進、利便性の向上のために、計画的な改修・改善を実施します。
事業の効果	市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	0	—
令和02年度	9,949	・弥富公民館のエレベーター戸開走行保護装置等付加工事を行います。 戸開走行保護(巻き上げ機交換)、耐震構造。
令和03年度	0	—
合計	9,949	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
弥富公民館利用者数	12,000人	12,000人	(見直し中)

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 臨時経費		
事業名	10502	根郷公民館施設整備事業	
担当所属	根郷公民館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公民館施設及び設備の大規模修繕等の整備を行います。
事業の目的	計画的な改修・改善の実施により、利用者の安全確保及び利便性の向上を図ります。
事業の効果	市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	9,209	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備を実施します。 ・消防設備、自動ドア1枚(4枚中)、防火扉、トイレ、階段手すりの改修(交換等)を実施します。 ・公民館外壁等の改修を実施します。 ・蛍光灯等安定器交換(LED電灯交換)を実施します。 ・利用者用椅子、利用者用机を交換します。
令和02年度	1,395	<ul style="list-style-type: none"> ・自動ドア(1枚(4枚中))の修繕を実施します。 ・蛍光灯等安定器交換(LED電灯交換)を実施します。 ・利用者用椅子を交換します。 ・利用者用机を交換します。
令和03年度	1,415	<ul style="list-style-type: none"> ・自動ドア(1枚(4枚中))の修繕を実施します。 ・蛍光灯等安定器交換(LED電灯交換)を実施します。 ・利用者用椅子を交換します。 ・利用者用机を交換します。
合計	12,019	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
修繕・改修等件数	6件	4件	(見直し中)

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策1(生涯学習の環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 臨時経費		
事業名	12971	(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設整備事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉図書館の建替え等を核として、『歴史のまち』を象徴する旧城下町の保全や、交流人口の確保に資するなど、新町等旧佐倉地区の活性化に資する拠点施設を整備します。
事業の目的	『まち』『ひと』『しごと』の地域活性化の手法が脚光を浴びはじめている中で、佐倉図書館の建替え等を核として、地域再生に取り組みます。
事業の効果	『日本』を感じることができる城下町の再生は、まちの活性化に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,130,696	○基本設計・実施設計(平成30年度～平成31年度) ○舗装撤去工事 ○埋蔵文化財調査 ○舗装仮復旧工事 ○施設建設工事(平成31年度～令和3年度) ○工事監理(平成31年度～令和3年度)
令和02年度	1,053,184	○施設建設工事(平成31年度～令和3年度) ○工事監理(平成31年度～令和3年度)
令和03年度	517,396	○施設建設工事(平成31年度～令和3年度) ○工事監理(平成31年度～令和3年度)
合計	2,701,276	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
調整会議の実施回数	—	—	(見直し中)
成果物の提出	1式	—	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	97	根郷公民館活動事業	
担当所属	根郷公民館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	根郷公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,180	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和02年度	1,180	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和03年度	1,180	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
合計	3,540	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
根郷公民館講座数	27講座	27講座	(見直し中)
佐倉学事業実施回数	5回	5回	
家庭教育事業実施回数	28回	28回	
青少年教育事業実施回数	23回	23回	
成人教育事業実施回数	25回	25回	
高齢者教育事業実施回数	11回	11回	
佐倉学事業参加者数	90人	90人	
家庭教育事業参加者数	860人	860人	
青少年教育事業参加者数	450人	450人	
成人教育事業参加者数	270人	270人	
高齢者教育事業参加者数	1,000人	1,000人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-4目 / 経常経費		
事業名	100	読書普及推進事業	
担当所属	佐倉図書館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	児童の読書普及活動として、おはなし会・本の講座・体験講座を、一般向け事業として教養講座を各図書館で開催します。その他、保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も展開しています。またボランティアを育成する目的としてボランティア講座を実施します。
事業の目的	・読書により、子どもの生きるための様々な力を育む事業を実施・支援します。 ・市民が本を読むことに関心を持ち、生涯学習を始めるきっかけとなるよう講座等の読書普及推進事業を実施します。
事業の効果	子ども向け事業では、読書により新たな知識を得たり、感性や創造力を高めることを目的とします。一般向け事業では、読書に関心をもつきっかけとなる講座・講演により、趣味、教養、健康などの市民が生きがいを持つ機会が提供されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,723	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。 ・ボランティア育成のため養成講座を実施します。
令和02年度	1,723	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。 ・ボランティア育成のため養成講座を実施します。
令和03年度	1,723	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。 ・ボランティア育成のため養成講座を実施します。
合計	5,169	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
おはなしきゃらばん公演回数(佐倉図書館)	30回	30回	(見直し中)
講座の実施(佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館)	9回	9回	
各事業への参加者数	5,600人	5,600人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	211	臼井公民館活動事業	
担当所属	臼井公民館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	臼井公民館の主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業及び図書館の貸し出し業務を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	558	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和02年度	558	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和03年度	558	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
合計	1,674	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
公民館講座数	16講座	16講座	(見直し中)
佐倉学事業実施回数	4回	4回	
家庭教育事業実施回数	24回	24回	
青少年教育事業実施回数	5回	5回	
成人教育事業実施回数	5回	5回	
佐倉学事業参加者数	80人	80人	
家庭教育事業参加者数	360人	360人	
青少年教育事業参加者数	80人	80人	
成人教育事業参加者数	100人	100人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	321	中央公民館活動事業	
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	中央公民館の主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業及び公民館運営審議会の庶務を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,550	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
令和02年度	1,550	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
令和03年度	1,550	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育、成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
合計	4,650	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
公民館講座数	16講座	16講座	(見直し中)
佐倉学事業実施回数	12回	12回	
家庭教育事業実施回数	8回	8回	
青少年教育事業実施回数	22回	22回	
成人教育事業実施回数	2回	2回	
佐倉学事業参加者数	400人	400人	
家庭教育事業参加者数	251人	251人	
青少年教育事業参加者数	250人	250人	
成人教育事業参加者数	100人	100人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	431	和田公民館活動事業	
担当所属	和田公民館	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	和田公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,125	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和02年度	1,125	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
令和03年度	1,125	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 ・図書貸出事業を行います。
合計	3,375	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
公民館講座数	24講座	24講座	(見直し中)
佐倉学事業実施回数	12回	12回	
家庭教育事業実施回数	12回	12回	
青少年教育事業実施回数	47回	47回	
成人教育事業実施回数	27回	27回	
佐倉学事業参加者数	250人	250人	
家庭教育事業参加者数	200人	200人	
青少年教育事業参加者数	850人	850人	
成人教育事業参加者数	350人	350人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	432	弥富公民館活動事業	
担当所属	弥富公民館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	弥富公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,157	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和02年度	1,157	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和03年度	1,157	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
合計	3,471	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
弥富公民館講座数	13講座	13講座	(見直し中)
佐倉学事業実施回数	13回	13回	
家庭教育事業実施回数	13回	13回	
青少年教育事業実施回数	50回	50回	
成人教育事業実施回数	15回	15回	
佐倉学事業参加者数	130人	130人	
家庭教育事業参加者数	100人	100人	
青少年教育事業参加者数	600人	600人	
成人教育事業参加者数	300人	300人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	611	市民公開講座事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	平成03年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	高校や大学等の教育機関に対して、教育施設や人的資源等の教育機能を活用し、市民を対象とした公開講座の開設を委託します。
事業の目的	市内の高等教育機関が自ら有する教育機能を市民に開放することで、市民の学習機会の拡充を図ることを目的としています。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 市民の学習意欲の向上、地域住民に対する学習支援の充実につながります。 地域住民への当該教育機関の認知度を深めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	300	・大学等公開講座を開催します。
令和02年度	300	・大学等公開講座を開催します。
令和03年度	300	・大学等公開講座を開催します。
合計	900	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
講座開設校数	2校	2校	(見直し中)
講座回数	6回	6回	
講座開設時間数	16時間	16時間	
講座の受講者数	60人	60人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	630	視聴覚教材ライブラリー自主事業	
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	視聴覚機材の正しい利用方法や有効な活用法の講習会を実施し、視聴覚教育の向上を図ると共に、優良な機材を揃え、映画会を実施し、学校教育及び社会教育を支援します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や生涯学習に必要な機材・教材の貸出し等を行い、視聴覚教育の振興を図ります。 ・市民が映像教材に触れ、情操を養う機会を創出します。 ・過去の貴重な映像資料を後世に残すため、教材の保守を行います。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚教材・機材の利用促進を図ります。 ・市民のニーズに応えた視聴覚教育の機会を提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	738	<ul style="list-style-type: none"> ・教材機材の貸出を行います。 ・親子映画会を行います。
令和02年度	738	<ul style="list-style-type: none"> ・教材機材の貸出を行います。 ・親子映画会を行います。
令和03年度	738	<ul style="list-style-type: none"> ・教材機材の貸出を行います。 ・親子映画会を行います。
合計	2,214	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
親子映画会開催回数	3回	3回	(見直し中)
16ミ映像機操作講習会開催回数	1回	1回	
ソフト視聴人数	10,000人	10,000人	
親子映画会来場者数	1,200人	1,200人	
視聴覚教材・機材の貸出件数	200件	200件	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	766	市民カレッジ活動事業	
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践を通した生涯学習の場として、各種講座を開催します。
事業の目的	市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住みよいまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通した学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	9,520	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践をとおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
令和02年度	9,520	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践をとおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
令和03年度	9,520	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践をとおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
合計	28,560	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
市民カレッジにおける学習実施回数	450回	450回	(見直し中)
市民カレッジ参加者数	20,000人	20,000人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-3目 / 経常経費		
事業名	885	志津公民館活動事業	
担当所属	志津公民館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	志津公民館主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,468	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和02年度	2,468	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
令和03年度	2,468	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。
合計	7,404	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
志津公民館講座数	16講座	16講座	(見直し中)
佐倉学事業実施回数	14回	14回	
家庭教育事業実施回数	19回	19回	
青少年教育事業実施回数	16回	16回	
成人教育事業実施事業数	100回	100回	
佐倉学事業参加者数	320人	320人	
家庭教育事業参加者数	1100人	1100人	
青少年教育事業参加者数	320人	320人	
成人教育事業参加者数	3000人	3000人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策3-施策2(公民館・図書館などで社会教育を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9 款-5 項-3 目 / 経常経費		
事業名	7325	コミュニティカレッジ活動事業	
担当所属	臼井公民館	事業期間	平成 24 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、地域リーダーを育成します。 ・市民講師が市民に対して自らのスキルを伝え、ともに学ぶ「さくら学び塾」を実施します。
事業の目的	居住地域での実践活動意識を高め、参画と協働を学ぶ入口となる講座を実施します。自ら居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高め、自ら地域を形成していこうとする気概を持って行動し、共に生き、支え合う地域づくりに寄与する人材の育成を目的とします。
事業の効果	居住地域での人間関係を見直し、近隣住民とともに地域の活性化に寄与し、地域で共に見守り、地域で共に支えあい、地域で共に生活をする等の環境整備に寄与する人材の育成を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	1,386	<ul style="list-style-type: none"> ・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、まちづくりに取り組む人材を育成します。 ・市民講師が市民に対して自らのスキルを伝え、ともに学ぶ「さくら学び塾」を実施します。
令和 02 年度	1,386	<ul style="list-style-type: none"> ・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、まちづくりに取り組む人材を育成します。 ・市民講師が市民に対して自らのスキルを伝え、ともに学ぶ「さくら学び塾」を実施します。
令和 03 年度	1,386	<ul style="list-style-type: none"> ・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、まちづくりに取り組む人材を育成します。 ・市民講師が市民に対して自らのスキルを伝え、ともに学ぶ「さくら学び塾」を実施します。
合計	4,158	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
さくら学び塾(学びあい講座)実施回数	18 回	18 回	(見直し中)
さくら学び塾(学びあい講座)受講者数	360 人	360 人	
コミュニティカレッジさくら受講者数	612 人	612 人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策4-施策1(家庭教育を支援します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	430	家庭の教育力推進事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	昭和39年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭において子どもの教育を行う際に必要な心構えや留意点等を学習する家庭教育学級の開設を各小・中学校、幼稚園に委託します。 ・家庭教育学級を開設する為の運営研修会を実施します。 ・家庭教育講演会を実施します。
事業の目的	「家庭教育学級」や「家庭教育講演会」等、家庭教育や子育てに関わる学習の機会を提供することで家庭の教育力向上のための支援を行い、子どもの成長過程において原点である「家庭教育」の充実を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・学級生が家庭教育の重要性を認識することで、児童の健全育成につながります。 ・活動を通じて保護者相互のつながりが深まります。 ・各学級で実施する事業に子育て支援団体等の協力を求めることで、保護者と各団体の関係づくりが進み、子育て支援に携わる市民が増えることが期待されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,131	<ul style="list-style-type: none"> ・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を開催します。 ・家庭教育講演会を開催します。
令和02年度	2,131	<ul style="list-style-type: none"> ・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を開催します。 ・家庭教育講演会を開催します。
令和03年度	2,131	<ul style="list-style-type: none"> ・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を開催します。 ・家庭教育講演会を開催します。
合計	6,393	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
家庭教育学級開設数	35学級	35学級	(見直し中)
家庭教育学級の実施講座回数	243回	243回	
家庭教育講演会実施数	1回	1回	
家庭教育学級運営研修会実施数	1回	1回	
全家庭教育学級参加者数	7,000人	7,000人	

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(家庭教育を支援します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 臨時経費	
事業名	628	子育て講座事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	平成16年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・早期に子育てへの理解が図れるよう中学生を対象とした講座を実施します。 ・小学校入学の際の就学児健診、中学校入学に向けた入学説明会等の保護者の多くが集まる機会を活用し、子どもの発達等に応じた家庭教育に関する学習機会を提供します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者自らが、子育てにおける家庭教育の重要性を認識し、問題解決を図ることができるようにします。 ・多くの市民が参加する場を活用して学習の場を設定し、家庭教育の重要性について認識していただく機会とします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育の学習機会の充実に伴い、稼働層や無関心層に対して働きかけができます。 ・親のみならず社会全体で家庭教育を支えようとする意識が向上します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	665	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校全23校で、保護者を対象として、家庭教育に関する学童期子育て学習を行います。 ・市立中学校全11校で、保護者を対象として、家庭教育に関する思春期子育て学習を行います。 ・市立中学校全11校で、将来親となる中学生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。
令和02年度	665	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校全23校で、保護者を対象として、家庭教育に関する学童期子育て学習を行います。 ・市立中学校全11校で、保護者を対象として、家庭教育に関する思春期子育て学習を行います。 ・市立中学校全11校で、将来親となる中学生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。
令和03年度	665	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校全23校で、保護者を対象として、家庭教育に関する学童期子育て学習を行います。 ・市立中学校全11校で、保護者を対象として、家庭教育に関する思春期子育て学習を行います。 ・市立中学校全11校で、将来親となる中学生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。
合計	1,995	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
子育て講座の実施回数	45回	45回	(見直し中)
子育て理解講座実施校数	11校	11校	
学童期子育て学習実施校数	23校	23校	
思春期子育て学習実施校数	11校	11人	
子育て講座参加人数	4,000人	4,000人	
家庭教育の重要性の認識度	80%	80%	

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(地域とのふれあいを増やします)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	278	成人の日事業		
担当所属	児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成31年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心とした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。 ・市民ボランティアの協力を得て、成人式を開催することで、市民と共に新成人を祝い励まします。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い励まします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の自立を促す機会となります。 ・若者の交友を深める機会となります。 ・成人式運営委員の活動をとおり、若者の社会性を培う機会となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	3,777	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心とした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。
令和02年度	3,777	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心とした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。
令和03年度	3,777	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。 ・新成人を中心とした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。
合計	11,331	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
成人式実施回数	1回	1回	(見直し中)
成人式参加率	74.5%	74.5%	
成人式運営委員に参加しての満足度	80%	80%	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策4-施策2(地域とのふれあいを増やします)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	509	地域教育活動推進事業	
担当所属	社会教育課	事業期間	平成13年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 小学生を対象とした宿泊体験事業を実施します。 学校、家庭、地域の三者が連携して組織しているPTA活動団体に対して、補助金の交付、活動の支援を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童の生活体験を通して、主体性、協調性、社会性、生活力の向上等、「生きる力」を育みます。 宿泊体験事業へ学校、家庭、地域の方々に協力いただくことで、地域の教育力の向上を図ります。 学校、家庭、地域の三者が連携して組織しているPTA活動団体に対して支援を行い、地域の青少年の健全な育成を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの社会性、自主性、協調性が高まり、「生きる力」を育む一助となります。 地域の方に運営等の支援をいただくことで、地域で子どもたちを育て、育む環境づくりに寄与します。 宿泊体験実施や市P連への支援は、学校、家庭、地域を結び、地域の教育力向上にも寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	572	<ul style="list-style-type: none"> 小学校4～6年生を対象とした宿泊体験事業を実施します。 佐倉市PTA連絡協議会に対し、運営研修会・事務等の支援及び補助金の交付を行います。
令和02年度	572	<ul style="list-style-type: none"> 小学校4～6年生を対象とした宿泊体験事業を実施します。 佐倉市PTA連絡協議会に対し、運営研修会・事務等の支援及び補助金の交付を行います。
令和03年度	572	<ul style="list-style-type: none"> 小学校4～6年生を対象とした宿泊体験事業を実施します。 佐倉市PTA連絡協議会に対し、運営研修会・事務等の支援及び補助金の交付を行います。
合計	1,716	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
宿泊体験事業実施数	2事業	2事業	(見直し中)
宿泊体験事業参加児童数	42人	42人	
宿泊体験事業協力者数	40人	40人	
佐倉市PTA連絡協議会加入者数	全PTA会員	全PTA会員	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策4-施策2(地域とのふれあいを増やします)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	824	青少年健全育成推進事業	
担当所属	児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会活動を通じて、子どもの体験活動の充実を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会中央交流フェスティバルでは、子どもの体験の機会を設けることで、積極性等子どもの資質を高めます。 ・ジュニアリーダー初級認定講習会に参加することで、子どもの社会性を高めます。 ・ジュニアリーダー初級有資格者の認定援助を行い、資格のある人材の育成を行います。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	945	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
令和02年度	945	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
令和03年度	945	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。 ・子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。
合計	2,835	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
子ども会中央交流フェスティバル実施回数	1回	1回	(見直し中)
ジュニアリーダー初級認定講習会実施回数	1回	1回	
ジュニアリーダー初級認定講習会受講者数	26人	26人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策4-施策3(青少年健全育成に取り組めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	54	青少年活動団体支援事業	
担当所属	児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
事業の目的	・青少年の健全育成を図ります。
事業の効果	・地域における青少年育成団体を支援することで、地域で青少年を育む機運の醸成が期待できます。 ・青少年を核とした地域のつながりを強めることが期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,238	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
令和02年度	4,238	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
令和03年度	4,238	地域における青少年育成団体(佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会)への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
合計	12,714	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助が有益であると考える補助団体割合	100%	100%	(見直し中)
市民意識調査における市民満足度調査	11.4%	11.4%	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策4-施策3(青少年健全育成に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	698	青少年施設管理運営事業	
担当所属	児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
事業の目的	・青少年の健全育成を図ります。
事業の効果	・青少年団体等の活動拠点となります。 ・青少年が活動をとおして、交流等を図るなどし、経験や社会性を培うことができます。 ・効率的な施設運営となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	5,208	・佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
令和02年度	5,208	・佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
令和03年度	5,208	・佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
合計	15,624	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
青少年センター開所日数	357日	358日	(見直し中)
青年館利用日数	936日	936日	
青少年センター施設利用者数	6,145人	6,145人	
青少年センター利用料収入	500,000円	500,000円	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策4-施策3(青少年健全育成に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	825	佐倉市ヤングプラザ管理運営事業	
担当所属	児童青少年課	事業期間	平成19年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用し、青少年が気軽に集える場を提供し、効果的・効率的な管理・運営を行います。
事業の目的	青少年に対して、活動拠点「ヤングプラザ」を提供し、青少年活動を支援します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年が安心して集うことができます。 ・青少年の交流を図ることができます。 ・青少年による音楽活動など、活動の拠点となります。 ・効率的な施設運営となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	21,195	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用して効果的・効率的な管理・運営を行います。
令和02年度	21,195	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用して効果的・効率的な管理・運営を行います。
令和03年度	21,195	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用して効果的・効率的な管理・運営を行います。
合計	63,585	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
施設利用者数	23,132人	23,132人	(見直し中)
実施事業数	21事業	21事業	
開所日数	345日	345日	
施設利用者の満足度	80%	80%	
事業参加者数	382人	382人	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策4-施策3(青少年健全育成に取り組みます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 3款-3項-7目 / 臨時経費		
事業名	9285	青少年施設整備事業	
担当所属	児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・青少年施設(青年館11館、青少年センター、ヤングプラザ)の施設整備、施設改修を行います。
事業の目的	・青少年の健全育成に努めます。
事業の効果	・青少年施設で青少年が安心して活動ができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	3,096	・ヤングプラザの非常用照明器具の付替えを行います。 ・千成青年館の廃止に伴い解体工事を行います。
令和02年度	0	—
令和03年度	0	—
合計	3,096	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
施設整備の実施件数	2件	0件	(見直し中)
施設整備における事故発生件数	0件	0件	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策5-施策1(安全・安心な学校施設整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	506	小学校施設改築・改造事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の危険防止対策を推進します。 ・老朽化した施設の更新を行います。 ・建物の賃貸借を行います。 ・施設の質的向上を図ります。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。 ・必要な教室数を確保します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な教育環境を確保することができます。 ・必要な教室数を確保することにより、円滑な学校運営を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	300,654	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の賃貸借を行います(井野小、志津小、西志津小、青菅小)。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根の改修を行います。 ・普通教室へ空調設備を整備します。
令和02年度	1,150,383	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の賃貸借を行います(井野小、志津小、西志津小、青菅小)。 ・屋根落下防止対策を行います(弥富小)。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根,床の改修を行います。 ・普通教室等に整備した空調設備の維持管理をします。
令和03年度	898,828	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の賃貸借を行います(井野小、志津小、西志津小、青菅小)。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根,床の改修を行います。 ・普通教室等に整備した空調設備の維持管理をします。
合計	2,349,865	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
小学校体育館の屋根落下防止対策数	0校	1校	(見直し中)
小学校体育館の屋根落下防止対策率	75%	100%	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策5-施策1(安全・安心な学校施設整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	7628	中学校施設改築・改造事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の危険防止対策を推進します。 ・老朽化した施設の更新を行います。 ・施設の衛生環境の向上を目指します。
事業の目的	教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。
事業の効果	安全・安心な教育環境を確保することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	479,813	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根落下防止対策を行います(井野中)。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根の改修を行います。 ・普通教室へ空調設備を整備します。
令和02年度	208,338	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根,床の改修を行います。 ・普通教室等に整備した空調設備の維持管理をします。
令和03年度	137,892	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した屋根,床の改修を行います。 ・普通教室等に整備した空調設備の維持管理をします。
合計	826,043	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
中学校体育館の屋根落下防止対策数	1校	0校	(見直し中)
中学校体育館の屋根落下防止対策率	100%	100%	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策5-施策1(安全・安心な学校施設整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	9286	小学校体育施設整備事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	運動場の表層又は排水設備等の改良を行います。
事業の目的	教育環境に適した、かつ、周辺環境へ配慮した運動場とするため、表層の改良等を行うことで、教育環境の向上と周辺環境への影響の低減を図ります。 ・構造…平滑で適度な弾力性、適度の保水性と良好な排水性を確保します。 ・表層の材質…けがの防止、ほこり発生防止に配慮します。
事業の効果	教育環境に適した構造及び仕様の運動場とすることで、運動使用時の児童・生徒の安全性が向上します。また、周辺環境への影響が低減されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	28,666	内郷小学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。
令和02年度	26,687	千代田小学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。
令和03年度	22,311	根郷小学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。
合計	77,664	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
小学校グラウンドの改良数	1校	1校	(見直し中)
小学校グラウンド改良率	27%	36%	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策5-施策1(安全・安心な学校施設整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	9288	中学校体育施設整備事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	運動場の表層又は排水設備等の改良を行います。
事業の目的	教育環境に適した、かつ、周辺環境へ配慮した運動場とするため、表層の改良等を行うことで、教育環境の向上と周辺環境への影響の低減を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・構造…平滑で適度な弾力性、適度の保水性と良好な排水性を確保します。 ・表層の材質…けがの防止、ほこり発生防止に配慮します。
事業の効果	教育環境に適した構造及び仕様の運動場とすることで、運動使用時の児童・生徒の安全性が向上します。また、周辺環境への影響が低減されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	0	—
令和02年度	43,500	南部中学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。
令和03年度	0	—
合計	43,500	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
中学校グラウンドの改良数	0校	1校	(見直し中)
中学校グラウンド改良率	50%	75%	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策5-施策1(安全・安心な学校施設整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-4項-1目 / 臨時経費		
事業名	11908	幼稚園施設改修事業	
担当所属	教育総務課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	幼稚園の施設、設備等の改修を行います。
事業の目的	幼稚園施設の適切な維持管理及び更新を行います。
事業の効果	幼稚園施設の適切な維持管理及び更新により、快適で安心・安全な教育環境の確保が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	969	・保育室へ空調設備を整備します。
令和02年度	17,996	・保育室に整備した空調設備の維持管理をします。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。
令和03年度	31,586	・保育室に整備した空調設備の維持管理をします。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。
合計	50,551	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
幼稚園の改修数	—	—	(見直し中)
幼稚園の改修率	—	—	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策5-施策2(学校の学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-2項-2目 / 臨時経費		
事業名	419	小学校情報機器整備事業	
担当所属	学務課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー・パソコン・プリンター・電子黒板・スイッチングハブ・無線LANアクセスポイント・ソフトウェア等)を整備します。 ・パソコン関係の消耗品等(プリンタートナー・インク・用紙)を購入します。
事業の目的	コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、小学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、児童が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。 ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	134,838	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・校務システムについて元号変更に対応します。
令和02年度	136,317	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応
令和03年度	157,439	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応
合計	428,594	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
更新・整備台数	1,581台	1,581台	(見直し中)
校務用コンピュータ配備率	100%	100%	
コンピュータ利用教育時数	35時数	35時数	
パソコン教室のPCが1学級あたりの人数に対して1人1台を満たしている校数	23校	23校	
1校当たりの電子黒板の数	1台	1台	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策5-施策2(学校の学習環境を整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-3項-2目 / 臨時経費		
事業名	511	中学校情報機器整備事業	
担当所属	学務課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー・パソコン・プリンター・電子黒板・スイッチングハブ・無線LANアクセスポイント・ソフトウェア等)を整備します。 ・パソコン関係の消耗品等(プリンタートナー・インク・用紙)を購入します。
事業の目的	コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、中学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、生徒が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。 ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	87,354	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・校務システムについて元号変更に対応します。 ・校務システムに到達度管理機能を追加します。
令和02年度	86,458	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応
令和03年度	88,417	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強靱化対応
合計	262,229	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
更新・整備台数	784台	784台	(見直し中)
校務用コンピュータ配備率	100%	100%	
コンピュータ利用教育時数	34時数	34時数	
パソコン教室のPCが1学級あたりの人数に対して1人1台を満たしている校数	11校	11校	
1校当たりの電子黒板の数	1台	1台	

総合計画の位置付け	第3章-基本施策6-施策1(確かな学力を定着させます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	207	教育指導書等改訂分作成事業	
担当所属	指導課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市についてまとめた社会科副読本を作成し、小学校3年生及び4年生に配布し、社会科において地域を学ぶ学習を行います。
事業の目的	佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた副読本を作成し、授業で活用することにより地域学習における興味・関心を高めるとともに、知識を深めることを目的とします。
事業の効果	児童の佐倉市や千葉県についての関心が高まり、地域の学習が深められることにより、これからの社会を生きるための基礎基本を確実に身につけた児童を育成することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	144	社会科副読本作成委員会を開催し、副読本「わたしたちの佐倉市3,4年生版」を作成します。
令和02年度	0	(社会科副読本改訂編集の実施予定はありません。)
令和03年度	144	社会科副読本作成委員会を開催し、副読本「わたしたちの佐倉市3,4年生版」を作成します。
合計	288	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
社会科副読本印刷数	3年児童数+学校数	—	(見直し中)
社会科副読本作成委員の出席者数	9人	—	
社会科副読本の活用を年間指導計画に位置づけている学校数	23校	23校	
社会科副読本の授業で活用している学校数	23校	23校	
社会科現地学習の事前学習で社会科副読本を活用している学校数	23校	23校	